

---

# 2018年度 決算説明資料

株式会社 沖縄海邦銀行

---

## 【目 次】

ページ

### I 2018年度決算ダイジェスト

1. 損益状況	単	.....	1
2. 資産・負債の状況	単	.....	2・3
3. 預かり資産の状況	単	.....	4
4. 不良債権（金融再生法開示基準）の状況	単	.....	4

### II 2018年度決算の概況

1. 損益状況	単・連	.....	5・6
2. 業務純益	単	.....	6
3. 利鞘	単	.....	7
4. 有価証券関係損益	単	.....	7
5. 自己資本比率（国内基準）	単・連	.....	8
6. R O E	単	.....	8

### III 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連	.....	9
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	.....	10
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連	.....	10
4. 金融再生法開示債権の状況	単・連	.....	11
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	.....	11
6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分に対応した引当率・保全率の状況	単・連	.....	12・13
7. 自己査定による債権分類（率）の状況	単	.....	13
8. 業種別貸出状況等			
(1) 業種別貸出金	単	.....	14
(2) 業種別リスク管理債権	単	.....	15
(3) 卸・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高	単	.....	16
(4) 消費者ローン残高	単	.....	16
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単	.....	17
(6) 不動産向けノンリコースローンの残高	単	.....	17
9. 信用保証協会保証付き融資（期末残高）	単	.....	17
10. 系列ノンバンク向け融資残高	単	.....	17
11. 預金、貸出金の残高	単	.....	17
12. 個人・法人預金（平残）	単	.....	17

### 【参考資料】

1. 業績等予想	単	.....	18
2. 役員、従業員数、店舗数	単	.....	18
3. 時価のある有価証券の評価差額	単	.....	18
4. 保有株式について	単	.....	19
5. 不良債権について	単・連	.....	19～21

# I. 2018年度決算ダイジェスト

## 1. 損益状況【単体】

### ○経常収益

株式等売却益が増加したほか、貸倒引当金戻入益や貸出金利息の増加などによって、前年比15億72百万円増加の144億54百万円となりました。

### ○コア業務純益

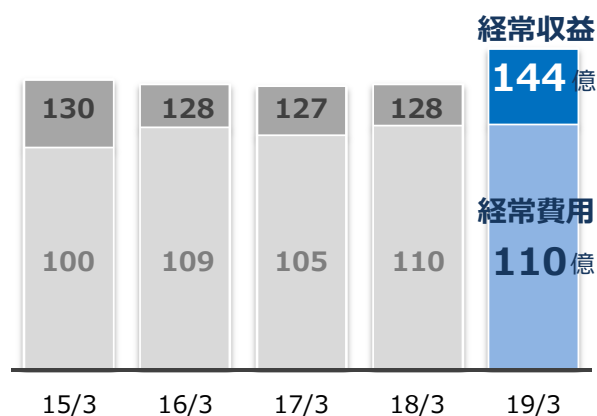
役務取引等利益は減少したものの、（貸出金利息の増加や預金利息の減少などによる）資金利益の増加や、経費の減少などによって、前年比2億48百万円増加の14億83百万円となりました。

(単位：百万円)

単体	2018/3期	2019/3期	
		18/3期比	
1 経常収益	12,882	14,454	1,572
2 業務粗利益	10,400	10,600	200
3 資金利益	10,273	10,541	268
4 役務取引等利益	58	△48	△106
5 その他業務利益	68	108	40
6 (うち国債等債券損益)	(△19)	(38)	(57)
7 経費(除く臨時処理分)	9,184	9,078	△106
8 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,215	1,522	307
9 コア業務純益	1,235	1,483	248
10 一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
11 業務純益	1,215	1,522	307
12 臨時損益	645	1,885	1,240
13 うち株式等関係損益	600	1,399	799
14 うち不良債権処理額(△)	191	378	187
15 うち貸倒引当金戻入益	21	216	195
16 うち償却債権取立益	12	313	301
17 経常利益	1,861	3,408	1,547
18 特別損益	△68	△196	△128
19 税引前当期純利益	1,793	3,211	1,418
20 法人税等合計	485	900	415
21 当期純利益	1,307	2,310	1,003

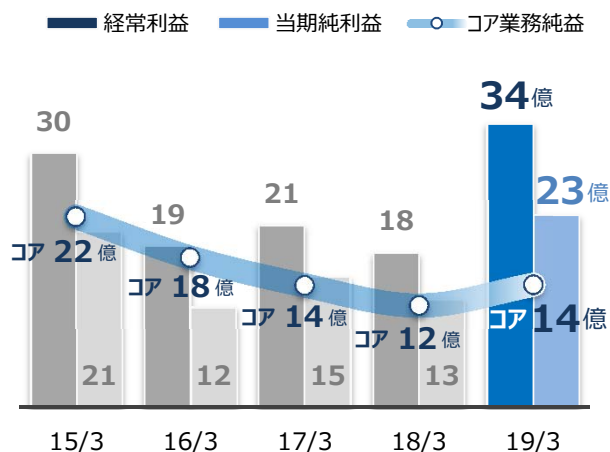
### 単体 経常収益・費用の推移

<億円>



### 単体 損益状況の推移

<億円>



# I. 2018年度決算ダイジェスト

## 2. 資産・負債の状況【単体】

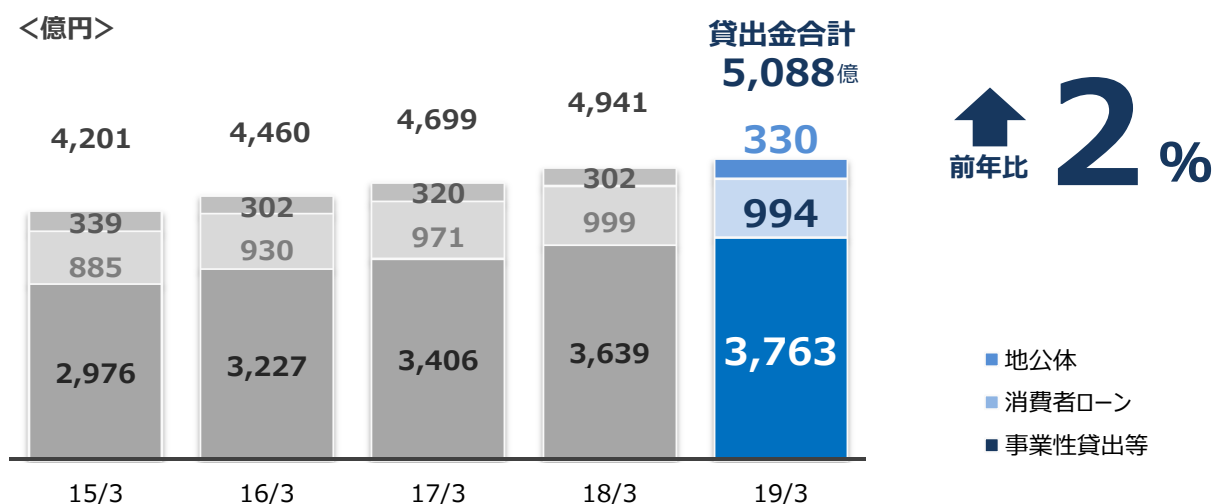
### (1) 貸出金

不動産業や建設業などの事業性貸出が増加したほか、地公体貸出も増加したことなどから、前年比147億70百万円増加の5,088億94百万円となりました。平均残高は169億31百万円増加の4,851億10百万円となりました。

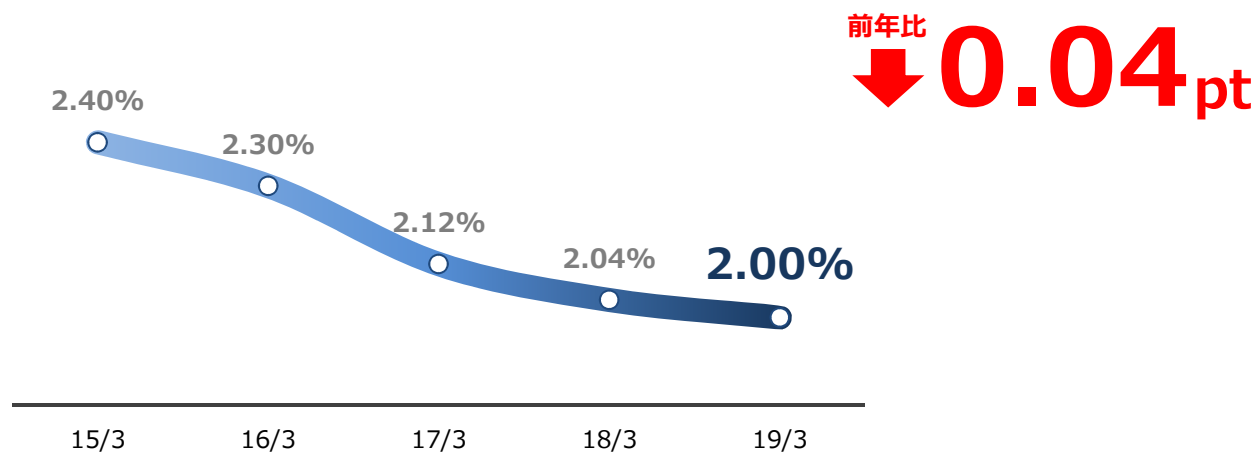
(単位：百万円)

単体	2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	18/3期末比	
				18/3期末比	18/9期末比
貸出金（期末残高）	494,124	488,343	<b>508,894</b>	14,770	20,551
事業性貸出等	363,986	358,484	<b>376,363</b>	12,377	17,879
消費者ローン	99,913	99,931	<b>99,454</b>	△459	△477
住宅ローン	73,935	73,667	<b>72,840</b>	△1,095	△827
地方公共団体	30,224	29,928	<b>33,076</b>	2,852	3,148
貸出金（平均残高）	468,179	480,581	<b>485,110</b>	16,931	4,529

### 単体 貸出金（期末残高）の推移



### 単体 貸出金利回りの推移



# I. 2018年度決算ダイジェスト

## 2. 資産・負債の状況【単体】

### (2) 預金

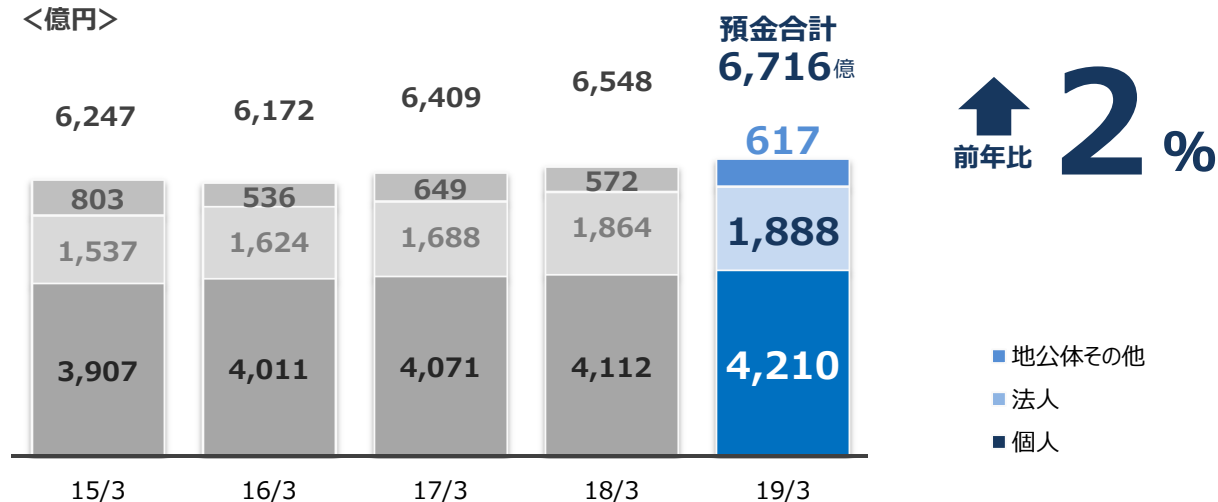
個人預金および法人預金、公金預金が増加したことにより、前年比167億22百万円増加の6,716億18百万円となりました。平均残高は、234億97百万円増加の6,472億54百万円となりました。

(単位：百万円)

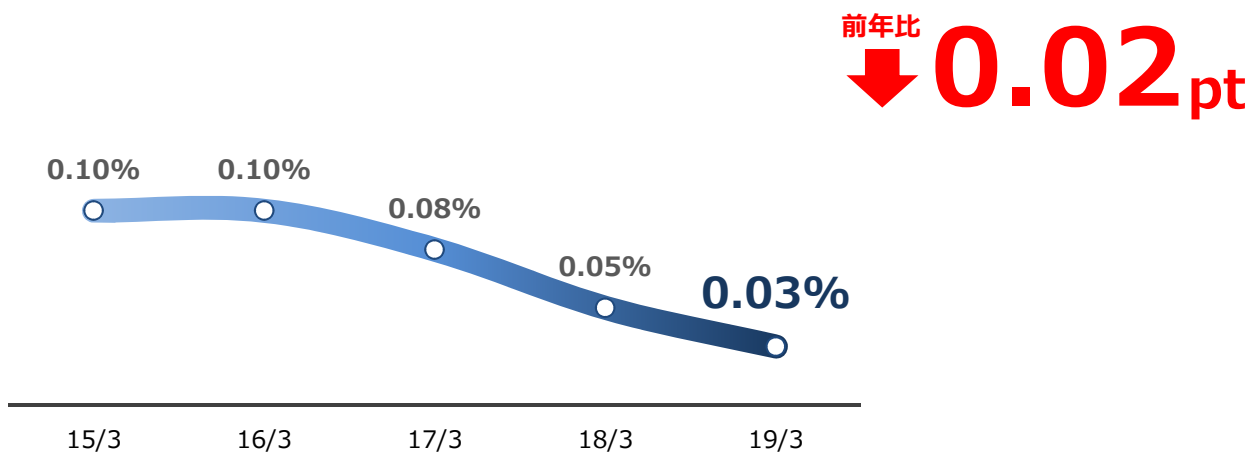
単体	2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	18/3期末比		18/9期末比	
				18/3期末比	18/9期末比	18/3期末比	18/9期末比
預金（期末残高）	654,896	658,533	<b>671,618</b>	16,722	13,085		
個人	411,217	418,409	<b>421,051</b>	9,834	2,642		
法人	186,408	187,076	<b>188,811</b>	2,403	1,735		
地方公共団体その他	57,271	53,047	<b>61,756</b>	4,485	8,709		
預金（平均残高）	623,757	643,388	<b>647,254</b>	23,497	3,866		

### 単体 預金（期末残高）の推移

<億円>



### 単体 預金利回りの推移



# I. 2018年度決算ダイジェスト

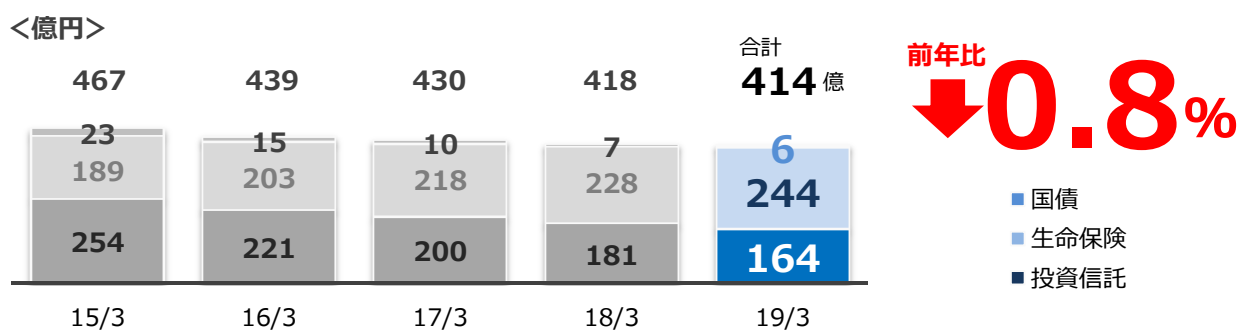
## 3. 預かり資産の状況【単体】

生命保険残高は終身保険販売が好調に推移したことなどから増加しましたが、投資信託および国債の残高は減少しました。その結果、預かり資産残高は、前年比 3 億63百万円減少の414億56百万円となりました。

(単位：百万円)

単体	2018/3 期末	2018/9 期末	2019/3 期末	18/3 期末比	
				18/3 期末比	18/9 期末比
預かり資産	41,819	41,693	<b>41,456</b>	Δ363	Δ237
投資信託	18,170	17,580	<b>16,429</b>	Δ1,741	Δ1,151
生命保険	22,879	23,503	<b>24,407</b>	1,528	904
国債	769	609	<b>619</b>	Δ150	10

### 単体 預かり資産（期末残高）の推移



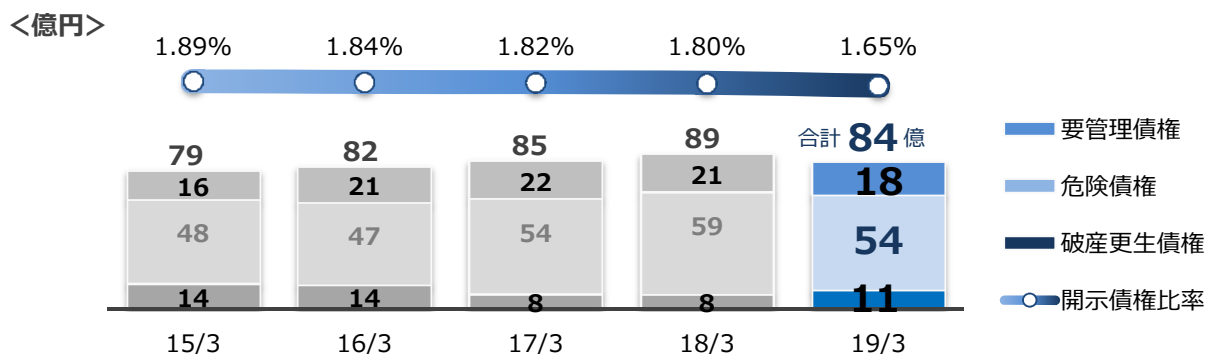
## 4. 不良債権（金融再生法開示基準）の状況【単体】

金融再生法開示債権は、前年比 4 億65百万円減少の84億79百万円となりました。開示債権比率は前年比 0.15ポイント低下の1.65%となりました。

(単位：百万円、ポイント)

単体	2018/3 期末	2018/9 期末	2019/3 期末	18/3 期末比	
				18/3 期末比	18/9 期末比
金融再生法開示債権	8,944	8,782	<b>8,479</b>	Δ465	Δ303
破産更生債権	840	861	<b>1,122</b>	282	261
危険債権	5,912	5,976	<b>5,467</b>	Δ445	Δ509
要管理債権	2,191	1,943	<b>1,889</b>	Δ302	Δ54
正常債権	487,611	481,467	<b>503,411</b>	15,800	21,944
総与信額	496,555	490,249	<b>511,890</b>	15,335	21,641
開示債権比率	1.80%	1.79%	<b>1.65%</b>	Δ0.15	Δ0.14

### 単体 金融再生開示債権の推移



## II. 2018年度決算の概況

### 1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

単体		2018/3期	2019/3期	
			18/3期比	
1	<b>業務粗利益</b>	<b>10,400</b>	<b>10,600</b>	<b>200</b>
2	国内業務粗利益	10,270	10,491	221
3	資金利益	10,252	10,518	266
4	役務取引等利益	44	△61	△105
5	その他業務利益	△26	35	61
6	国際業務粗利益	129	108	△21
7	資金利益	21	22	1
8	役務取引等利益	14	13	△1
9	その他業務利益	94	72	△22
10	経費（除く臨時処理分）	9,184	9,078	△106
11	人件費	4,954	4,950	△4
12	物件費	3,700	3,589	△111
13	税金	529	538	9
14	<b>業務純益（一般貸倒繰入前）</b>	<b>1,215</b>	<b>1,522</b>	<b>307</b>
15	除く国債等債券損益（5勘定戻）	1,235	1,483	248
16	一般貸倒引当金繰入額 ①	—	—	—
17	<b>業務純益</b>	<b>1,215</b>	<b>1,522</b>	<b>307</b>
18	うち国債等債券損益（5勘定戻）	△19	38	57
19	臨時損益	645	1,885	1,240
20	株式等損益（3勘定戻）	600	1,399	799
21	不良債権処理額 ②	191	378	187
22	貸出金償却	67	222	155
23	個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
24	偶発損失引当金繰入額	0	15	15
25	その他の債権売却損等	124	139	15
26	貸倒引当金戻入益 ③	21	216	195
27	償却債権取立益 ④	12	313	301
28	その他臨時損益	203	334	131
29	<b>経常利益</b>	<b>1,861</b>	<b>3,408</b>	<b>1,547</b>
30	特別損益	△68	△196	△128
31	固定資産処分損益	△41	15	56
32	減損損失	27	211	184
33	税引前当期純利益	1,793	3,211	1,418
34	法人税・住民税及び事業税	524	869	345
35	法人税等調整額	△38	31	69
36	法人税等合計	485	900	415
37	<b>当期純利益</b>	<b>1,307</b>	<b>2,310</b>	<b>1,003</b>
(ご参考)				
38	<b>与信関係費用（①＋②－③－④）</b>	<b>158</b>	<b>△151</b>	<b>△309</b>

(注) 貸倒引当金戻入益の内訳：一般貸倒引当金戻入益 177百万円、個別貸倒引当金戻入益 38百万円

## II. 2018年度決算の概況

### 損益状況【連結】

(単位：百万円)

連結		2018/3期	2019/3期	18/3期比
1	連結粗利益	10,477	10,685	208
2	資金利益	10,273	10,541	268
3	役務取引等利益	135	35	△100
4	その他業務利益	68	108	40
5	営業経費	9,153	9,000	△153
6	貸倒償却引当費用	191	378	187
7	貸出金償却	67	222	155
8	個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
9	一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
10	偶発損失引当金繰入額	0	15	15
11	その他の債権売却損等	124	139	15
12	貸倒引当金戻入益	21	216	195
13	償却債権取立益	12	313	301
14	株式等関係損益	600	1,399	799
15	その他	115	181	66
16	経常利益	1,882	3,418	1,536
17	特別損益	△68	△196	△128
18	税金等調整前当期純利益	1,814	3,221	1,407
19	法人税・住民税及び事業税	529	873	344
20	法人税等調整額	△37	31	68
21	法人税等合計	492	904	412
22	当期純利益	1,322	2,316	994
23	非支配株主に帰属する当期純利益	2	2	—
24	親会社株主に帰属する当期純利益	1,319	2,314	995

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(ご参考)

(単位：百万円)

25	連結業務純益	1,236	1,532	296
----	--------	-------	-------	-----

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引 (配当等)

(連結対象会社数)

(単位：社)

26	連結子会社数	2	2	—
27	持分法適用会社数	—	—	—

### 2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

単体		2018/3期	2019/3期	18/3期比
28	業務純益 (一般貸倒繰入前)	1,215	1,522	307
29	職員一人当たり (千円)	1,621	2,068	447
30	業務純益	1,215	1,522	307
31	職員一人当たり (千円)	1,621	2,068	447

(注) 職員数は期中平均人員 (出向者除く) を使用しております。



## II. 2018年度決算の概況

### 3. 利鞘【単体】

#### (1) 総合

(単位：%)

単体		2018/3期	2019/3期	18/3期比
1	資金運用利回 (A)	1.60	<b>1.59</b>	Δ0.01
2	貸出金利回	2.04	<b>2.00</b>	Δ0.04
3	有価証券利回	0.71	<b>0.75</b>	0.04
4	資金調達原価 (B)	1.48	<b>1.40</b>	Δ0.08
5	預金等利回	0.05	<b>0.03</b>	Δ0.02
6	外部負債利回	Δ0.09	<b>Δ0.10</b>	Δ0.01
7	総資金利鞘 (A) - (B)	0.12	<b>0.19</b>	0.07

#### (2) 国内部門

(単位：%)

単体		2018/3期	2019/3期	18/3期比
8	資金運用利回 (A)	1.60	<b>1.58</b>	Δ0.02
9	貸出金利回	2.04	<b>2.00</b>	Δ0.04
10	有価証券利回	0.71	<b>0.75</b>	0.04
11	資金調達原価 (B)	1.43	<b>1.34</b>	Δ0.09
12	預金等利回	0.05	<b>0.03</b>	Δ0.02
13	外部負債利回	Δ0.09	<b>Δ0.10</b>	Δ0.01
14	総資金利鞘 (A) - (B)	0.17	<b>0.24</b>	0.07

### 4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

単体		2018/3期	2019/3期	18/3期比
15	国債等債券損益 (5勘定戻)	Δ19	<b>38</b>	57
16	売却益	—	<b>77</b>	77
17	償還益	—	—	—
18	売却損	14	<b>33</b>	19
19	償還損	—	—	—
20	償却	4	<b>4</b>	Δ0
21	株式等損益 (3勘定戻)	600	<b>1,399</b>	799
22	売却益	644	<b>1,516</b>	872
23	売却損	—	<b>61</b>	61
24	償却	43	<b>55</b>	12

## II. 2018年度決算の概況

### 5. 自己資本比率（国内基準）【単体】

（単位：百万円、％）

単体		2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	2019/3期末	
					18/3期末比	18/9期末比
(1)自己資本比率	(4)÷(5)	8.35	8.40	<b>8.26</b>	Δ0.09	Δ0.14
(2)コア資本に係る基礎項目		38,482	39,073	<b>40,377</b>	1,895	1,304
(3)コア資本に係る調整項目		919	1,406	<b>2,081</b>	1,162	675
(4)自己資本	(2)－(3)	37,563	37,667	<b>38,295</b>	732	628
(5)リスクアセット		449,727	448,013	<b>463,294</b>	13,567	15,281

### 自己資本比率（国内基準）【連結】

（単位：百万円、％）

連結		2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	2019/3期末	
					18/3期末比	18/9期末比
(1)自己資本比率	(4)÷(5)	8.34	8.40	<b>8.26</b>	Δ0.08	Δ0.14
(2)コア資本に係る基礎項目		38,741	39,290	<b>40,617</b>	1,876	1,327
(3)コア資本に係る調整項目		1,220	1,647	<b>2,325</b>	1,105	678
(4)自己資本	(2)－(3)	37,521	37,643	<b>38,292</b>	771	649
(5)リスクアセット		449,664	447,977	<b>463,231</b>	13,567	15,254

### 6. ROE【単体】

（単位：％）

単体		2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	2019/3期末	
					18/3期末比	18/9期末比
業務純益ベース		2.89	3.79	<b>3.50</b>	0.61	Δ0.29
当期純利益ベース		3.10	3.45	<b>5.31</b>	2.21	1.86

$$(\text{算式}) \quad \text{ROE} = \frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{\text{純資産期中平残}}$$

（注）分母の純資産勘定平均残高は、期首残高と期末残高の2分の1で算出しております。

### Ⅲ. 貸出金等の状況

#### 1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施（前・後）

未収利息不計上基準（自己査定基準）

【単体】

（単位：百万円）

単体		2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	18/3期末比		18/9期末比	
					18/3期末比	18/9期末比		
リスク管理債権	破綻先債権	3	35	3	—	—	Δ32	—
	延滞債権	6,748	6,801	6,584	Δ164	—	Δ217	—
	3カ月以上延滞債権	—	—	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	2,191	1,943	1,889	Δ302	—	Δ54	—
	合計	8,944	8,780	8,477	Δ467	—	Δ303	—
貸出金残高（未残）		494,124	488,343	508,894	14,770	—	20,551	—
（単位：%、Pt）								
貸出金残高比	破綻先債権	0.00	0.00	0.00	—	—	—	—
	延滞債権	1.36	1.39	1.29	Δ0.07	—	Δ0.10	—
	3カ月以上延滞債権	—	—	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.44	0.39	0.37	Δ0.07	—	Δ0.02	—
	合計	1.81	1.79	1.66	Δ0.15	—	Δ0.13	—

【連結】

（単位：百万円）

連結		2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	18/3期末比		18/9期末比	
					18/3期末比	18/9期末比		
リスク管理債権	破綻先債権	3	35	3	—	—	Δ32	—
	延滞債権	6,748	6,801	6,584	Δ164	—	Δ217	—
	3カ月以上延滞債権	—	—	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	2,191	1,943	1,889	Δ302	—	Δ54	—
	合計	8,944	8,780	8,477	Δ467	—	Δ303	—
貸出金残高（未残）		494,124	488,343	508,894	14,770	—	20,551	—
（単位：%、Pt）								
貸出金残高比	破綻先債権	0.00	0.00	0.00	—	—	—	—
	延滞債権	1.36	1.39	1.29	Δ0.07	—	Δ0.10	—
	3カ月以上延滞債権	—	—	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.44	0.39	0.37	Δ0.07	—	Δ0.02	—
	合計	1.81	1.79	1.66	Δ0.15	—	Δ0.13	—

### Ⅲ. 貸出金等の状況

#### 2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/3 期末	2018/9 期末	2019/3 期末	18/3 期末比	
				18/3 期末比	18/9 期末比
貸倒引当金	2,524	2,454	<b>2,207</b>	△317	△247
一般貸倒引当金	759	695	<b>582</b>	△177	△113
個別貸倒引当金	1,764	1,758	<b>1,625</b>	△139	△133

【連結】

(単位：百万円)

連結	2018/3 期末	2018/9 期末	2019/3 期末	18/3 期末比	
				18/3 期末比	18/9 期末比
貸倒引当金	2,524	2,454	<b>2,207</b>	△317	△247
一般貸倒引当金	759	695	<b>582</b>	△177	△113
個別貸倒引当金	1,764	1,758	<b>1,625</b>	△139	△133

#### 3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位：%、百万円、Pt)

単体		2018/3 期末	2018/9 期末	2019/3 期末	18/3 期末比	
					18/3 期末比	18/9 期末比
部分直接償却前	B/A	25.40	25.62	<b>23.29</b>	△2.11	△2.33
貸倒引当金	B	2,401	2,395	<b>2,064</b>	△337	△331
リスク管理債権	A	9,451	9,347	<b>8,862</b>	△589	△485
部分直接償却後	D/C	21.17	20.80	<b>19.80</b>	△1.37	△1.00
貸倒引当金	D	1,893	1,827	<b>1,679</b>	△214	△148
リスク管理債権	C	8,944	8,780	<b>8,477</b>	△467	△303

【連結】

(単位：%、百万円、Pt)

連結		2018/3 期末	2018/9 期末	2019/3 期末	18/3 期末比	
					18/3 期末比	18/9 期末比
部分直接償却前	B/A	25.40	25.62	<b>23.29</b>	△2.11	△2.33
貸倒引当金	B	2,401	2,395	<b>2,064</b>	△337	△331
リスク管理債権	A	9,451	9,347	<b>8,862</b>	△589	△485
部分直接償却後	D/C	21.17	20.80	<b>19.80</b>	△1.37	△1.00
貸倒引当金	D	1,893	1,827	<b>1,679</b>	△214	△148
リスク管理債権	C	8,944	8,780	<b>8,477</b>	△467	△303

(注) 上記「部分直接償却前」のリスク管理債権には、部分直接償却残高（当期実施額及び既存実施額）を加算しております。

### Ⅲ. 貸出金等の状況

#### 4. 金融再生法開示債権の状況

部分直接償却実施 (前・後)

【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/3 期末	2018/9 期末	2019/3 期末	2019/3 期末	
				18/3 期末比	18/9 期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	840	861	1,122	282	261
危険債権	5,912	5,976	5,467	△445	△509
要管理債権	2,191	1,943	1,889	△302	△54
合計 (A)	8,944	8,782	8,479	△465	△303
正常債権	487,611	481,467	503,411	15,800	21,944
総計	496,555	490,249	511,890	15,335	21,641
部分直接償却額	507	567	384	△123	△183

【連結】

(単位：百万円)

連結	2018/3 期末	2018/9 期末	2019/3 期末	2019/3 期末	
				18/3 期末比	18/9 期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	840	861	1,122	282	261
危険債権	5,912	5,976	5,467	△445	△509
要管理債権	2,191	1,943	1,889	△302	△54
合計 (A)	8,944	8,782	8,479	△465	△303
正常債権	487,611	481,467	503,411	15,800	21,944
総計	496,555	490,249	511,890	15,335	21,641
部分直接償却額	507	567	384	△123	△183

#### 5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/3 期末	2018/9 期末	2019/3 期末	2019/3 期末	
				18/3 期末比	18/9 期末比
保全額 (C)	6,812	7,052	6,863	51	△189
貸倒引当金	1,893	1,827	1,679	△214	△148
担保保証等	4,918	5,225	5,184	266	△41
保全率 (C)/(A)	76.16	80.30	80.95	4.79	0.65

(単位：%)

【連結】

(単位：百万円)

連結	2018/3 期末	2018/9 期末	2019/3 期末	2019/3 期末	
				18/3 期末比	18/9 期末比
保全額 (C)	6,812	7,052	6,863	51	△189
貸倒引当金	1,893	1,827	1,679	△214	△148
担保保証等	4,918	5,225	5,184	266	△41
保全率 (C)/(A)	76.16	80.30	80.95	4.79	0.65

(単位：%)

### Ⅲ. 貸出金等の状況

#### 6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分に対応した引当率・保全率の状況

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【単 体】

(単位：百万円、%)

単体	2019/3期末			
	破産更生債権およびこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
総与信額 (A)	1,122	5,467	1,889	8,479
担保等の保全額 (B)	1,044	2,951	1,188	5,184
未保全額(C) = [(A) - (B)]	77	2,516	701	3,295
引当額 (D)	77	1,503	98	1,679
引当率 (D)/(C)	100.00	59.73	13.98	50.95
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	81.47	68.07	80.95

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【単 体】

(単位：百万円、%)

単体	2019/3期末			
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合計
総与信額 (A)	3	1,118	5,467	6,589
担保等の保全額 (B)	3	1,041	2,951	3,996
未保全額(C) = [(A) - (B)]	—	77	2,516	2,593
引当額 (D)	—	77	1,503	1,581
引当率 (D)/(C)	—	100.00	59.73	60.97
保全率 [(B) + (D)]/(A)	—	100.00	81.47	84.64

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【連 結】

(単位：百万円、%)

連結	2019/3期末			
	破産更生債権およびこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
総与信額 (A)	1,122	5,467	1,889	8,479
担保等の保全額 (B)	1,044	2,951	1,188	5,184
未保全額(C) = [(A) - (B)]	77	2,516	701	3,295
引当額 (D)	77	1,503	98	1,679
引当率 (D)/(C)	100.00	59.73	13.98	50.95
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	81.47	68.07	80.95

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【連 結】

(単位：百万円、%)

連結	2019/3期末			
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合計
総与信額 (A)	3	1,118	5,467	6,589
担保等の保全額 (B)	3	1,041	2,951	3,996
未保全額(C) = [(A) - (B)]	—	77	2,516	2,593
引当額 (D)	—	77	1,503	1,581
引当率 (D)/(C)	—	100.00	59.73	60.97
保全率 [(B) + (D)]/(A)	—	100.00	81.47	84.64

### Ⅲ. 貸出金等の状況

・金融再生法開示基準

自己査定 of 債務者区分		債権区分 (金融再生法)	償却・引当の方針
破綻先債権		破産更生債権及びこれらに準ずる債権	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を償却・引当
実質破綻先債権			
破綻懸念先債権		危険債権	貸倒実績率に基づく予想損失率を乗じて算定した予想損失額に相当する額を計上する方法と、対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積もり、当該額を担保・保証等で保全されていない債権額から控除した金額を予想損失額として計上する方法により引当
要注意先債権	(要管理先債権)	要管理債権	貸倒実績率に基づく3年間の予想損失額を引当
	(その他要注意先債権)	正常債権	貸倒実績率に基づく1年間の予想損失額を引当
正常先債権			

### 7. 自己査定による債権分類 (率) の状況【単体】

(単位：百万円、%)

単体	2018/3期末		2018/9期末		2019/3期末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	496,555	100.00	490,249	100.00	511,890	100.00
非分類額	431,002	86.79	417,616	85.18	435,542	85.08
分類額合計	65,553	13.20	72,633	14.81	76,348	14.91
Ⅱ分類	64,389	12.96	71,529	14.59	75,336	14.71
Ⅲ分類	1,163	0.23	1,104	0.22	1,011	0.19
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高… 貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返分類額は個別貸倒引当及び直接 (部分を含む) 償却控除後の残高です。

非分類……………Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産

Ⅱ分類……………回収について通常の度合いを超える危険を含むと認められる資産

Ⅲ分類……………最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産

Ⅳ分類……………回収不可能又は無価値と判定される資産

### Ⅲ. 貸出金等の状況

#### 8. 業種別貸出状況等

##### (1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

単体		2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	2019/3期末	
					18/3期末比	18/9期末比
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	494,124	488,343	<b>508,894</b>	14,770	20,551
2	製造業	11,755	12,016	<b>12,036</b>	281	20
3	農業、林業	2,096	2,089	<b>2,090</b>	△6	1
4	漁業	146	172	<b>228</b>	82	56
5	鉱業、砕石業、砂利採取業	1,496	1,230	<b>1,733</b>	237	503
6	建設業	30,857	29,555	<b>32,033</b>	1,176	2,478
7	電気・ガス・熱供給・水道業	4,290	4,691	<b>5,327</b>	1,037	636
8	情報通信業	1,305	1,522	<b>2,130</b>	825	608
9	運輸業、郵便業	5,033	5,269	<b>7,110</b>	2,077	1,841
10	卸売業	10,540	9,531	<b>9,687</b>	△853	156
11	小売業	26,067	25,641	<b>26,467</b>	400	826
12	金融業、保険業	8,866	8,678	<b>10,602</b>	1,736	1,924
13	不動産業	207,910	206,767	<b>213,939</b>	6,029	7,172
14	物品賃貸業	7,624	7,505	<b>6,299</b>	△1,325	△1,206
15	学術研究、専門・技術サービス業	6,406	5,166	<b>5,296</b>	△1,110	130
16	宿泊業	9,308	9,898	<b>9,860</b>	552	△38
17	飲食業	6,790	6,882	<b>7,132</b>	342	250
18	生活関連サービス業、娯楽業	8,004	8,859	<b>9,105</b>	1,101	246
19	教育、学習支援業	2,014	2,073	<b>2,193</b>	179	120
20	医療・福祉	23,550	22,152	<b>21,489</b>	△2,061	△663
21	その他のサービス	5,264	5,113	<b>6,453</b>	1,189	1,340
22	地方公共団体	30,224	29,298	<b>33,076</b>	2,852	3,778
23	その他	84,579	84,236	<b>84,609</b>	30	373



### Ⅲ. 貸出金等の状況

#### (2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

単体		2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	18/3期末比	
					18/3期末比	18/9期末比
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	8,944	8,780	<b>8,477</b>	△467	△303
2	製造業	147	205	<b>232</b>	85	27
3	農業、林業	199	222	<b>218</b>	19	△4
4	漁業	—	—	—	—	—
5	鉱業、碎石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
6	建設業	665	896	<b>701</b>	36	△195
7	電気・ガス・熱供給・水道業	—	5	<b>5</b>	5	—
8	情報通信業	70	67	<b>78</b>	8	11
9	運輸業、郵便業	22	22	<b>12</b>	△10	△10
10	卸売業	242	93	<b>176</b>	△66	83
11	小売業	920	836	<b>874</b>	△46	38
12	金融業、保険業	—	—	—	—	—
13	不動産業	2,471	2,313	<b>2,491</b>	20	178
14	物品賃貸業	6	13	<b>3</b>	△3	△10
15	学術研究、専門・技術サービス業	3	—	<b>45</b>	42	45
16	宿泊業	653	649	<b>642</b>	△11	△7
17	飲食業	878	842	<b>819</b>	△59	△23
18	生活関連サービス業、娯楽業	276	373	<b>347</b>	71	△26
19	教育、学習支援業	76	4	<b>15</b>	△61	11
20	医療・福祉	1,184	1,146	<b>865</b>	△319	△281
21	その他のサービス	358	306	<b>164</b>	△194	△142
22	地方公共団体	—	—	—	—	—
23	その他	765	779	<b>783</b>	18	4

### Ⅲ. 貸出金等の状況

#### (3) 卸・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高【単体】

(単位：百万円)

単体		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3か月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸・小売	2018/3期末	36,618	—	236	926	—
	2018/9期末	35,183	—	98	831	—
	<b>2019/3期末</b>	<b>36,164</b>	<b>—</b>	<b>95</b>	<b>955</b>	<b>—</b>
建設	2018/3期末	30,864	—	0	664	—
	2018/9期末	29,560	—	0	865	29
	<b>2019/3期末</b>	<b>32,038</b>	<b>—</b>	<b>0</b>	<b>701</b>	<b>—</b>
不動産	2018/3期末	207,928	—	1,080	1,390	—
	2018/9期末	206,785	—	988	1,325	—
	<b>2019/3期末</b>	<b>213,959</b>	<b>—</b>	<b>1,046</b>	<b>1,444</b>	<b>—</b>
その他金融	2018/3期末	4,687	—	—	—	—
	2018/9期末	4,230	—	—	—	—
	<b>2019/3期末</b>	<b>3,922</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>

(単位：百万円)

単体		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸・小売	2018/3期末	36,706	236	876	50
	2018/9期末	35,269	98	814	17
	<b>2019/3期末</b>	<b>36,252</b>	<b>95</b>	<b>880</b>	<b>75</b>
建設	2018/3期末	31,179	0	573	90
	2018/9期末	29,769	0	758	136
	<b>2019/3期末</b>	<b>32,343</b>	<b>0</b>	<b>452</b>	<b>248</b>
不動産	2018/3期末	208,081	1,080	1,040	350
	2018/9期末	206,921	988	1,066	260
	<b>2019/3期末</b>	<b>214,109</b>	<b>1,046</b>	<b>1,152</b>	<b>292</b>
その他金融	2018/3期末	4,973	—	—	—
	2018/9期末	4,508	—	—	—
	<b>2019/3期末</b>	<b>4,213</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>

#### (4) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	18/3期末比	
				18/3期末比	18/9期末比
消費者ローン残高	99,913	99,931	<b>99,454</b>	△459	△477
うち住宅ローン残高	73,935	73,667	<b>72,840</b>	△1,095	△827
うちその他ローン残高	25,977	26,263	<b>26,613</b>	636	350

### Ⅲ. 貸出金等の状況

#### (5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率【単体】

(単位：百万円、%)

単体	2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	18/3期末比	18/9期末比
中小企業等貸出残高	447,497	442,985	<b>457,620</b>	10,123	14,635
中小企業等貸出比率	90.56	90.71	<b>89.92</b>	△0.64	△0.79

#### (6) 不動産向けノンリコースローンの残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	18/3期末比	18/9期末比
不動産向けノンリコースローンの残高	790	770	<b>1,206</b>	416	436

#### 9. 信用保証協会保証付き融資（期末残高）【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	18/3期末比	18/9期末比
信用保証協会保証付き融資	16,091	16,723	<b>17,063</b>	972	340
うち特別保証枠	—	—	—	—	—

(注) 特別保証…「中小企業金融安定化特別保証」

#### 10. 系列ノンバンク向け融資残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	18/3期末比	18/9期末比
系列ノンバンク向け融資残高	—	—	—	—	—

#### 11. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	18/3期末比	18/9期末比
預金（未残）	654,896	658,533	<b>671,618</b>	16,722	13,085
（平残）	623,757	643,388	<b>647,254</b>	23,497	3,866
貸出金（未残）	494,124	488,343	<b>508,894</b>	14,770	20,551
（平残）	468,179	480,581	<b>485,110</b>	16,931	4,529

#### 12. 個人・法人預金（平残）【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	18/3期末比	18/9期末比
個人預金	410,460	414,986	<b>418,136</b>	7,676	3,150
流動性	229,248	239,246	<b>243,766</b>	14,518	4,520
定期性	181,211	175,739	<b>174,369</b>	△6,842	△1,370
法人預金	169,547	178,292	<b>180,658</b>	11,111	2,366
流動性	102,392	108,535	<b>109,473</b>	7,081	938
定期性	67,154	69,756	<b>71,184</b>	4,030	1,428

## 【参 考 資 料】

### 1. 業績等予想【単体】

(1) 2019年度業績予想について

(単位：百万円)

単体	2018年度実績	2019年度予想
経常利益	3,408	680
当期純利益	2,310	460
業務純益	1,522	370
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	1,522	410
除く国債等関係損益	1,483	340
不良債権処理額	△151	200

(2) 業務純益について

(単位：百万円)

単体	一般貸倒引当金繰入前		一般貸倒繰入後
		除く債券損益	
2018/3期	1,215	1,235	1,215
2019/3期	1,522	1,483	1,522
2018/9中間期	813	816	813
2020/3期予想	410	340	370
2019/9中間期予想	170	150	150

### 2. 役員、従業員数、店舗数【単体】

(単位：人、店舗)

単体	2018/3期末	2018/9期末	2019/3期末	18/3期末比	18/9期末比
	役員数	11	12	12	1
従業員数	753	759	732	△21	△27
店舗数	50	50	50	—	—

(注) 従業員は出向者含む有価証券報告書ベース

### 3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/3期末		2018/9期末		2019/3期末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	141,252	6,792	136,721	6,419	124,363	6,257
株 式	5,000	1,887	5,230	1,923	4,646	1,362
債 券	125,326	1,940	120,832	1,434	110,072	2,134
そ の 他	10,926	2,964	10,658	3,061	9,644	2,760

(注) 1. 「評価差額」は、各期末の帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券は保有しておりません。

## 【参 考 資 料】

### 4. 保有株式について【単体】

#### (1) 保有株式

(単位：百万円)

単体	取得原価ベース	時価ベース
2018/3 期末	4,451	6,339
2018/9 期末	4,665	6,588
<b>2019/3 期末</b>	<b>4,623</b>	<b>5,968</b>

#### (2) 減損処理について

(単位：百万円)

単体	株式等関係損益	うち減損処理額
2018/3 期末	600	43
2018/9 期末	216	14
<b>2019/3 期末</b>	<b>1,399</b>	<b>55</b>

### 5. 不良債権について

#### (1) 処理損失

##### a. 単体ベース

(単位：百万円)

単体	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
2018/3 期	—	158	158
<b>2019/3 期</b>	<b>—</b>	<b>Δ151</b>	<b>Δ151</b>
2018/9 中間期	—	86	86
2020/3 期予想	40	160	200
2019/9 中間期予想	20	80	100

② = 個別貸倒引当金、貸出金償却、債権売却損など臨時損益段階の合計

##### b. 連結ベース

(単位：百万円)

連結	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
2018/3 期	—	158	158
<b>2019/3 期</b>	<b>—</b>	<b>Δ151</b>	<b>Δ151</b>
2018/9 中間期	—	86	86
2020/3 期予想	40	160	200
2019/9 中間期予想	20	80	100

## 【参 考 資 料】

### (2) 残高について

(単位：百万円)

単体	自己査定				
	破綻・実質破綻先 ①	破綻懸念先 ②	破綻懸念先以下 ①+②	要注意先債権 ③	計 ①+②+③
2018/3期末	840	5,912	6,752	71,982	78,734
2018/9期末	861	5,976	6,838	79,157	85,995
<b>2019/3期末</b>	<b>1,122</b>	<b>5,467</b>	<b>6,589</b>	<b>83,095</b>	<b>89,685</b>

(単位：百万円)

単体	金融再生法基準	
	要管理債権 ④	計 ①+②+④
2018/3期末	2,191	8,944
2018/9期末	1,943	8,782
<b>2019/3期末</b>	<b>1,889</b>	<b>8,479</b>

### (3) 最終処理と新規発生

#### a. 残高について

(単位：百万円)

単体	破産更生債権	危険債権	合計
2018/3期末	840	5,912	6,752
2018/9期末	861	5,976	6,838
<b>2019/3期末</b>	<b>1,122</b>	<b>5,467</b>	<b>6,589</b>
18/3期→19/3期 新規増加	353	844	1,197
18/3期→19/3期 オフバランス化	△71	△1,288	△1,360
18/3期→19/3期 増減	282	△445	△162

(注) 上記「オフバランス化」には債権区分間の移動額が含まれております。

#### b. オフバランス化の内訳

(単位：百万円)

単体	2018/3期 実績	2018/9期 実績	2019/3期 実績
清算型処理	—	—	—
再建型処理	—	—	—
再建型処理に伴う業況改善	—	—	—
債権流動化	△1	△18	△18
R C C向け売却	—	—	—
直接償却	△53	△71	△192
その他	△1,874	△640	△1,149
回収・返済	△1,082	△597	△785
業況改善	△791	△42	△363
合計	△1,929	△730	△1,360

## 【参 考 資 料】

### (4) 2019年3月期に実施した金融支援について

(単位：百万円)

単体	金 額	件 数
債権放棄	—	—
私的整理ガイドラインに基づくもの	—	—
デット・エクイティ・スワップ	—	—
優先株の引き受けなど	—	—
合 計	—	—

### (5) 債務者区分ごとの引当額と引当率

(単位：百万円、%)

単体	2018/3 期末		2018/9 期末		2019/3 期末	
	引当額	引当率	引当額	引当率	引当額	引当率
実質破綻・破綻先債権	64	100.00	55	100.00	77	100.00
破綻懸念先債権	1,657	58.74	1,659	60.04	1,503	59.77
要管理先債権	172	6.57	112	4.98	98	4.57
その他要注意先債権	354	0.51	432	0.56	250	0.31
正常先債権	232	0.06	149	0.04	233	0.06
責任共有制度対象債権引当金	59	0.43	67	0.46	75	0.50

(注) 責任共有制度対象債権に対する引当金は、正常先債権～要管理先債権に対する引当額とは別立てにて開示しております。

### (6) ディスカウント・キャッシュフロー的手法による引き当て

(単位：百万円)

単体	適用先数	引 当 額	無担保部分
2018/3 期	6	1,515	1,763
2018/9 期 中間期	6	1,503	1,751
<b>2019/3 期</b>	<b>6</b>	<b>1,426</b>	<b>1,669</b>

### (7) 不良債権比率（金融再生法基準）

(単位：%)

単体	連結	17/3 期末	17/9 期末	18/3 期末	18/9 期末	19/3 期末	20/3 期末 (予想)
単体ベース		1.82	1.77	1.80	1.79	1.65	2%以下
連結ベース		1.82	1.77	1.80	1.79	1.65	2%以下